

8月7日(第1日目)

第1会場(151教室)

第2会場(152教室)

第3会場(153教室)

OS: 海底資源および海底下空間の開発・利用に向けた現状分析と課題抽出

| | | | | | | | | | |
|-------|---|--|--------------|-----------|--|------------------|-----------|---|-------|
| 9:20 | OES27-001 | 日本周辺における海底鉱物資源開発の課題 山崎哲生 | 地球環境・保全 | OES27-048 | ハイドレート流動層を用いたCO2回収技術に関する研究 木下絵理依, 平林紳一郎, 須々木尚子, 山本義孝 | 海中音響・水中技術 | OES27-010 | 円盤型水中グライダーに取り付けた垂直尾翼の効果について 中村昌彦, 鹿野浩輝, 新開勇星, 野田穰士朗 | 9:20 |
| 9:40 | OES27-004 | 海底熱水鉱床採鉱・揚鉱パイロット試験の概要と技術的課題 山路法宏, 川野誠矢, 櫻井宏信 | | OES27-050 | 等電点を利用した有機物簡易測定法の提案 平野廣佑 | | OES27-014 | 海中におけるレーザー無線通信の基礎実験結果 西野祐一, 今城勝治, 亀山俊平, 齋藤隆, 吉澤真吾, 大田豊, 石橋正二郎, 吉田弘 | 9:40 |
| 10:00 | OES27-008 | 海洋鉱物資源探査域の環境ベースライン調査におけるフリーフォール型深海カメラランダー(江戸っ子1号)の活用 杉島英樹, 加藤正悟, 松井隆明, 内藤和也, 前田巨宏, 池上拓志, 三輪哲也 | 観測 | OES27-017 | 突堤が設置されたカサブ地形海岸で発生する離岸流の流況把握 犬飼直之, 山下晃史, 山本浩 | 海洋政策・文化・地域制 | OES27-078 | 東シナ海の海洋管理に向けた海難救助・サルベージ体制の日中比較 塩入 同 | 10:00 |
| 10:20 | OES27-012 | 海底かく乱実験から17-18年後の環境モニタリング結果 福島朋彦, 津根明 | 海洋調査 | OES27-018 | 石狩浜海岸付近における風向変動時の流況の把握 犬飼直之, 品田啓太 | 教育・空間利用・海域制御 | OES27-074 | 世界に見る海上都市構想の計画概念に関する研究 畔柳昭雄, 土橋大輔, 菅原遼 | 10:20 |
| 10:40 | 休憩 | | | 休憩 | | | 休憩 | | 10:40 |
| 10:50 | OES27-013 | 社会的に受け入れられる海底鉱物資源調査・開発とは? ~シンポジウム参加者へのアンケート調査結果等に基づく一考察~ 柴田由紀枝, 松田裕之, 中村由行 | | OES27-067 | 水中建設機械用作業情報呈示システムにおける音響センサの適応検討 平林文嗣, 喜多司, 吉江宗生, 上山淳, 鈴木正己, 金城寛, 大城尚紀, 金城信之 | OS: 海洋利用の環境保全 | OES27-002 | 海底漏出CO2の位置と流量の数値推定法 - 海底下に貯留されたCO2の予期せぬ漏洩に関して - 境澤亮祐, 森千晶, 佐藤徹, 大山裕之 | 10:50 |
| 11:10 | OES27-025 | 諸外国の海洋石油・天然ガス開発に係る環境影響評価について 北川瑞己, 中島茂, 那須卓 | OS: 水中の情報化施工 | OES27-071 | 高精度碎石均し機(グラベルスプレッダー)による海中施工 松澤 享, 真鍋 匠 | | OES27-007 | 微量金属を用いたメタン発酵促進に関する基礎的調査 伊藤早希, 黒田桂菜 | 11:10 |
| 11:30 | OES27-033 | 海底鉱物資源開発の環境影響評価における底生生物調査の実施状況と課題 宮田洋美 | | OES27-072 | 水中音響機器による水中構造物の維持管理・点検技術 西林 健一郎 | | OES27-019 | 曳航式光学カメラレイシステム(SSS:Speedy Sea Scanner)の開発と長崎県九十九島沿岸における海域試験 水野勝紀, 多田田茂, 寺山慧, 阪本真吾, 杉本祐介, 小川年弘, 杉本恵一, 阪上雅昭, 深見裕伸, 出来真由美, 岩岡千香子, 川久保晶博 | 11:30 |
| 11:50 | OES27-036 | 高速フラッシュ励起蛍光法を用いた植物プランクトンの鉛直観測: 沖縄トラフおよび伊豆・小笠原海域におけるベースライン観測 近藤俊祐, 福原達雄, 古島靖夫, 三輪哲也, 山本啓之, 福島朋彦 | | OES27-073 | 水中可視化システムの導入事例 岡山健次 | | OES27-026 | Theoretical calculation and measurement of drag of square cage model for environmental impact assessment of aquaculture Sanggyu Park, Jinxin Zhou, Junbo Zhang, Takeru Yoshida, Jialin Han, Daisuke Kitazawa | 11:50 |
| 12:10 | OES27-037 | 海底熱水鉱床開発における機械式揚鉱システム適用の検討 奥原孝平, 中谷直樹, 新井勲, 山崎哲生 | | OES27-079 | 水中音響技術を活用した海外での施工事例 山口毅 | | OES27-029 | Numerical simulation on physical environment in Miho Bay for environmental impact assessment of aquaculture Jinxin Zhou, Sanggyu Park, Junbo Zhang, Takeru Yoshida, Jialin Han, Daisuke Kitazawa | 12:10 |
| 12:30 | 昼食 | | | 昼食 | | | 昼食 | | 12:30 |
| 13:30 | OES27-039 | 海底海洋資源の調査・開発を進める上で必要となる社会的技法とは一政治学の立場から 加藤雅俊 | 防災 | OES27-009 | 津波・高潮防災技術の開発について 仰保京一 | OS: 流体力学・構造力学・係留 | OES27-044 | 大型石炭貯蔵浮体の局部応力特性に関する基礎的研究 飯塚功二, 恵藤浩朗, 居駒知樹, 増田光一, 相田康洋 | 13:30 |
| 13:50 | OES27-040 | 環境モニタリングのためのタイムラプスビデオシステムによる深海底観測 三輪哲也, 飯野由佳里, 高柳麻佐子, 福場辰洋, 古島靖夫, 福島朋彦, 山本啓之 | | OES27-043 | 観光地における新規津波避難施設の配置計画に関する基礎的研究 古川翔, 相田康洋, 増田光一, 居駒知樹, 恵藤浩明, 石橋榮穂 | | OES27-081 | パシュートに見る近接カラム群に作用する流体力に関する実験的考察 松下凜太郎, 酒井巧, 竹岡侑紀, 宮地夏菜, 芳村康男, 平林紳一郎, 鈴木英之 | 13:50 |
| 14:10 | OES27-041 | Construction Process of a Low-Cost Subsea Well for Methane Hydrate Production in Nankai Trough Marcio Yamamoto, Kazuo Miura | | OES27-049 | 東京湾における作業台船の津波被害の可能性とその低減方法に関する基礎的研究 増田光一, 金子天介, 相田康洋, 居駒知樹, 恵藤浩朗, 池上正春, 新井洋一, 福永勇太 | | OES27-005 | 渦層モデルを用いた二次元渦法による円柱周りの流場解析 岡本豊, 永田修一, 今井康貴, 新里英幸 | 14:10 |
| 14:30 | OES27-046 | 沖縄トラフの熱水噴出域近傍における深海乱流の時系列観測 古島靖夫, 東博紀, 福原達雄, 松田健也, 伊藤博和, 古市尚基, 山本啓之, 福島朋彦 | | | | | OES27-031 | 海洋開発用アンカーの把駐性能に関する基礎的研究 増田光弘, 南清和, 及川遥亮 | 14:30 |
| 14:55 | 基調講演会(於 6階CSTホール) | | | | | | | | |
| 15:00 | 「第3期海洋基本計画の概要と今後の海洋政策」 羽尾一郎 氏 (内閣府 総合海洋政策推進事務局 局長) | | | | | | | | |
| 15:45 | 「海洋調査の推進と海洋状況把握(MDA)の能力強化(仮)」 加藤幸弘 氏 (海上保安庁海洋情報部 部長) | | | | | | | | |
| 16:30 | 「次世代海洋資源調査技術(SIP)」の「あゆみ」と今後の展望 堀田平 氏 (国立研究開発法人・海洋研究開発機構(JAMSTEC) 特任参事) | | | | | | | | |
| 17:30 | 意見交換会(於 お茶の水校舎11階ホール) | | | | | | | | |

8月8日(第2日目)

第1会場(151教室)

第2会場(152教室)

第3会場(153教室)

| | | | |
|-------|-----------------------------------|-----------|--|
| 9:20 | OS: 高潮や津波による沿岸浸水災害に対する評価・対策 | OES27-021 | 海岸における高潮・津波防災の動向と今後の方向性 加藤史訓 |
| 9:40 | | OES27-023 | グリーンインフラによる津波減衰効果に関するパラメータスタディ 高山百合子, 伊藤一教, 高橋健吾, 田中裕美 |
| 10:00 | | OES27-024 | 高潮・高波の予測技術とその適用性 柴山知也, 中村亮太, 西崎晋策, 高島知行 |
| 10:20 | | OES27-032 | 避難者行動を詳細に考慮した津波避難シミュレーションモデルの構築 高島知行, 柴山知也 |
| 10:40 | | 休憩 | |
| 10:50 | OS: 高潮や津波による沿岸浸水災害に対する評価・対策 | OES27-061 | 高潮・高波災害における被害の増幅特性 田島秀浩 |
| 11:10 | | OES27-080 | 実地形を用いた2次元津波氾濫計算と3次元津波氾濫計算の比較 石井秀憲, 柴山知也, 高島知行 |
| 11:30 | OS: 海洋汚染・回収回復技術 | OES27-022 | 水面に浮遊する燃焼油の拡散制御と消火に関する小規模基礎実験 藤田勇, 原正一, 城田英之 |
| 11:50 | | OES27-030 | 圧力波による高粘度油の微細化及び流動化に関する研究 小野正夫, 城田英之, 原正一, 宮田修, 藤田勇 |
| 12:10 | 休憩 | | |
| 12:30 | 昼食 | | |
| 13:30 | OS: 水産資源・深層水利用, 海域富化・浄化, 海洋生物・生態系 | OES27-015 | 消波根固めブロックの収束性残差流形成機構に関する研究 瀬戸雅文, 巻口範人 |
| 13:50 | | OES27-016 | 波浪環境がエソアワビの生息場形成に及ぼす影響 中谷鷹, 瀬戸雅文, 巻口範人 |
| 14:10 | | OES27-063 | 簡易測定法を用いた大阪湾産サワラの鮮度評価 黒田桂菜, 大北茉由, 市岡滉平, Phan Quynh Uyen, 大塚耕司 |
| 14:30 | | OES27-064 | 大阪湾における水温上昇による水産有用種の動態の変化 大塚耕司, 前原せり菜 |
| 14:50 | | OES27-051 | 産業廃棄物を有効活用した環境に優しい藻場基盤材の開発とその海中モニタリング 山本健太郎, 根上武仁, 溝口直敏, 平瑞樹 |
| 15:10 | OS: 水産資源・深層水利用, 海域富化・浄化, 海洋生物・生態系 | OES27-011 | 魚類動態シミュレーションにおける行動モデルの検討 三木皓貴, 多部田茂, 水野勝紀 |
| 15:30 | | 休憩 | |

| | | |
|------------------------|---|---|
| OS: 新システムによる津波防災減災について | OES27-003 | 木製自動式津波減災新システム(防波扉) 濱田英外 |
| | OES27-006 | 浮上式避難建築システムの実現性に向けて 藤田謙一, 矢代晴美, 遠藤龍司 |
| | OES27-020 | 直立浮上式防波堤の開発 木原一禎, 前川勉, 松本幸久, 井上博士, 森下和帆 |
| | OES27-038 | 津波による引き波に対する岸壁係留船舶の防災減災対策に関する基礎的研究 増田光弘, 南清和, 高畑航, 増田光一 |
| | 休憩 | |
| OS: 浮体式建築物(LAKE-1)の | OES27-042 | MPS法を用いた津波漂流物による衝突荷重の算定に関する基礎的研究 村田大地, 相田康洋, 増田光一, 居駒知樹, 恵藤浩朗 |
| | OES27-045 | 浮体式大型津波シェルターの浮体形状影響に関する基礎的研究 岸拓真, 南清和, 増田光弘, 長瀬貴洋 |
| OS: 浮体式建築物(LAKE-1)の | OES27-034 | 海洋未来都市構想GREEN FLOAT —その1 計画概要— 吉田郁夫, 竹内真幸, 柄隆, 別所友宏, 小野秀平, 長谷部雅伸, 村井基彦 |
| | OES27-035 | 海洋未来都市構想GREEN FLOAT —その2 浮体式高層建築の動揺に関する検討— 柄隆, 吉田郁夫, 小野秀平, 別所友宏, 長谷部雅伸, 平戸達朗, 鈴木健司, 竹内真幸, 村井基彦 |
| 休憩 | | |
| 昼食 | | |
| OS: 海底熱水鉱床の探査技術 | OES27-052 | 海底熱水鉱床の成因的制約に基づいて大規模海底下鉱床有望域を絞り込むには 熊谷英憲, 浦辺徹郎 |
| | OES27-062 | 海底資源探査のための海中化学観測機器開発 岡村慶, 野口拓郎 |
| | OES27-056 | 海洋鉱物資源広域探査用海中重力探査システムの実用化 篠原雅尚, 石原丈実, 新谷昌人, 山田知朗, 望月将志, 植平賢司, 金沢敏彦, 藤本博己, 大美賢忍, 月岡哲 |
| | OES27-054 | 自然電位・電気探査を用いた海底熱水鉱床探査事例 笠谷貴史, 後藤忠徳, 川田佳史, 岩本久則 |
| | OES27-053 | 海底熱水鉱床域における電気および重力探査 久保田隆二, 石川秀浩, 押田淳, 松田健也, 岩本久則 |
| OES27-055 | Multi-Stage Exploration for Seafloor Massive Sulphides (SMSs) using High-Resolution Seismic Systems Eijichi Asakawa, Fumitoshi Murakami, Kenji Tara, Hitoshi Tsukahara, Shutaro Saito, Sangkyun Lee, Masafumi Kato, Ehsan Jamali Hondori | |

| | | | |
|--------------------|---|--|-------|
| OS: 再生可能エネルギーと関連技術 | OES27-027 | 機械式波力発電システムの実証試験について 宮島省吾, 渡邊 茂, 鈴木隆男 | 9:20 |
| | OES27-057 | モデル予測制御を用いたポイントアブソーバー型波力発電装置の検討 谷口友基, 梅田隼, 藤原敏文, 井上俊司 | 9:40 |
| | OES27-058 | 深層強化学習を用いたポイントアブソーバー型波力発電装置の検討 梅田隼, 藤原敏文, 井上俊司 | 10:00 |
| | OES27-059 | 大縮尺模型を用いた浮体式洋上風力発電の水槽試験 中條俊樹, 羽田純, 井上俊司 | 10:20 |
| | 休憩 | | 10:40 |
| OS: 再生可能エネルギーと関連技術 | OES27-065 | 海中の二枚の試験板の狭い間隙内に発生する生態系について—潮流発電装置に及ぼす付着生物影響— 経塚雄策 | 10:50 |
| | OES27-066 | 低コストかつ低流速潮流域へ適用可能な浮沈式潮流発電システムの開発研究 経塚雄策, 小原建人, 末吉誠, 胡長洪 | 11:10 |
| | OES27-068 | スパー型浮体係留へのポリエステルロープの適用と残存強度に関する実海域実験 宇都宮智昭, 佐藤郁, 田中康二 | 11:30 |
| | OES27-069 | マルチカラムOWC型発電装置におけるエネルギー一次変換性能評価について 安澤幸隆 | 11:50 |
| | OES27-075 | 洋上風力発電施設施工のためのジャッキアップ型作業構台に対する安全性の評価 寺田啓祐, 宇都宮智昭, 大野訓 | 12:10 |
| 休憩 | | 12:30 | |
| OS: 再生可能エネルギーと関連技術 | OES27-076 | 浮体式PW-OWCの一次変換性能に空気室負荷が及ぼす影響 居駒知樹, 恵藤浩朗, 増田光一, 葉河香里 | 13:30 |
| | OES27-077 | 浮体式洋上風力発電施設のための係留鎖摩耗量評価手法の検討 武内崇寛, 宇都宮智昭, 後藤浩三 | 13:50 |
| | OES27-028 | ワイヤーを有する軽量弾性風車支持浮体の応答特性 江藤, 鈴木英之, Pedro Cardozo de Mello, Rodolfo Goncalves, 平林紳一郎, Edgard Borges Malta, Alexandre Nicolaos Simos | 14:10 |
| | OES27-047 | 垂直軸型水車とその回転が浮体の波浪中応答特性に与える影響に関する基礎的研究 居駒知樹, 岩松幸花, 二瓶泰範, 恵藤浩朗, 増田光一, 志柿友基 | 14:30 |
| | OES27-060 | MPS法による振子式波力発電装置の1次変換性能の評価法に関する基礎的研究 村田一城, 林昌奎, 丸山康樹, 居駒知樹 | 14:50 |
| OES27-070 | 数値シミュレーションによるOWC型波力発電装置性能の推定 鈴木正己 | 15:10 | |
| OES27-082 | OWC付き浮体式双発垂直軸型風車ユニットの浮体運動特性について 村井基彦, 望月良平 | 15:30 | |